

2022年3月14日

課題名：オラパリブ（リムパーザ錠）使用患者における悪心嘔吐発現状況とその予防
制吐療法についての実態調査ならびに悪心嘔吐リスク要因の探索：
地域医療支援病院における記述疫学研究

◆研究の目的と概要◆

当院でオラパリブ（商品名：リムパーザ錠）を使用して治療をされた患者さんにおいて副作用としての悪心・嘔吐の実態を調査することを目的としています。オラパリブは、その開発段階から副作用として悪心・嘔吐が発現することが示唆されていますが、その実態や対処法については、まだ十分に明らかになっていません。そこで、当院での実態を調査することで、よりよい副作用対策に繋がる知見を得ることを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2018年6月から、2021年12月までの間に、当院でオラパリブによる治療を受けた方。

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、身長、体重、BMI、病名情報（主病名、併存症、既往歴）、治療歴、処方情報、検査値、副作用情報、転帰

◆研究方法◆

本研究は 過去の診療録（カルテ）等からの情報 を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

薬剤部 研究責任者 小林 芽依

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明